

# 「鳥取ブランド展 i n ロシア 2013」の実施結果について

平成25年10月4日  
経済産業総室  
通商物流室

## 1 開催目的

環日本海定期貨客船の利用促進及びロシア極東における県内産品等の販路拡大を目的に、9月28日（土）、29日（日）、ロシア連邦ウラジオストク市において「鳥取ブランド展 i n ロシア 2013」を開催した。

## 2 「鳥取ブランド展 i n ロシア 2013」の概要

- (1) 期 間 平成25年9月28日（土）～29日（日）
- (2) 場 所 ウラジオストク市（複合商業施設「オケアン」）
- (3) 主 催 （公財）鳥取県産業振興機構とっとり国際ビジネスセンター  
鳥取県ウラジオストクロシアビジネスサポートセンター  
※本行事は、中海・宍道湖・大山圏域市長会主催の物産展と合同開催
- (4) 出展企業 （株）ゼンヤクノー（健康茶 鳥取市）、（農）広岡農場（梅ドリンク 鳥取市）、  
（株）シャルビー（化粧品 鳥取市）、（株）澤井珈琲（珈琲 境港市）、  
鳥取グリコ（株）（カレールー、シチュールー 南部町）、  
全国農業協同組合鳥取県本部（梨、スイカ等 鳥取市）
- (5) 訪 問 団 金田昭（公財）鳥取県産業振興機構理事長他 計27名

## 3 結果概要

- (1) ブランド展には2日間で約4000人が来場し、会場はにぎわい、予定していた数量を完売した企業があるなど確かな手応えを得た。いずれの企業も満足度は高く、「予想以上にお客様の反応が良い」、「販売が好調で、輸入商社からモスクワで開催する展示会にも出店してほしいと依頼された」など評価する声があった。また、早速、ウラジオストク市内の日本料理店と商談を行う企業があるなど、ブランド展が新たな販路開拓のきっかけとなる役割を果たした。
- (2) 現地報道関係者の関心も高く、テレビ、新聞などの取材があり、本県のPRにも効果的だった。また、日本国内において、NHKの全国ニュースで本行事が報道されるなど、本県のロシア貿易の取組について、広く周知することができた。

## 4 今後の取組

本行事で販売された商品は、既に現地スーパー等において継続的に販売されているものがほとんどであるが、商品の更なる販売促進のため、現地スーパー等が実施する料理教室や試食販売会等を、鳥取県ロシアビジネスサポートセンターが支援し効果を高めるなどの取組を行っていく。

また、今後、現地店舗において継続的に販売を行っていく商品及び将来的にロシア進出を考えている企業の商品については、商談会を設定して、ロシアにおける本県商品の販路及び販売品目の拡大につなげていきたい。



会場の様子



カレー試食コーナーに長蛇の列